

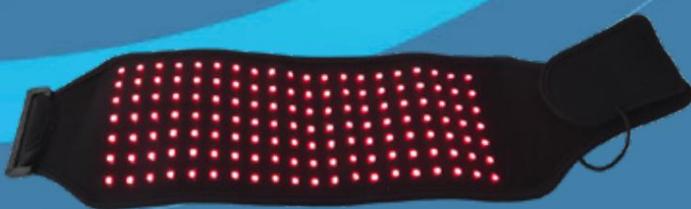


ビームレイ 治療装置

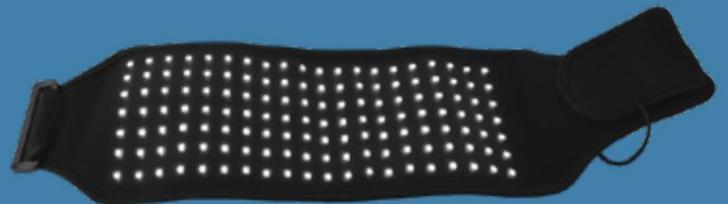
高度なビームレイテクノロジー
がん治療



BeamRayコントローラー



BeamRay赤外線マット



ビームレイホワイトライトマット

命令
本

英語



索引

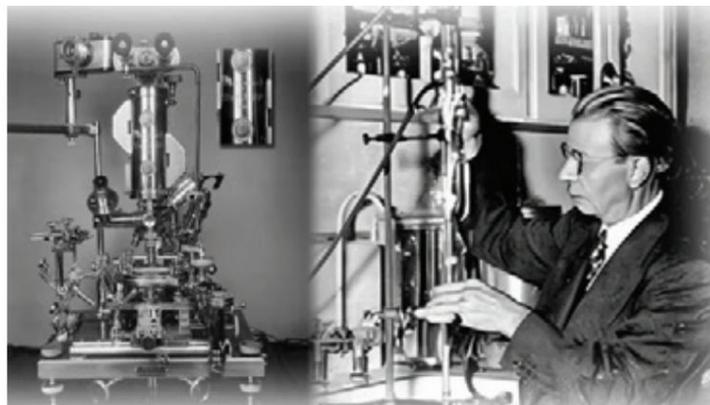
ビームレイテクノロジーズの遺産	03
何ですか ビームレイ光療法	04
製品説明 利点; コンポーネント;	05
ビームレイネット BeamRay治療装置を選ぶ理由06	
技術的説明 ビームレイ治療装置	07
接続方法 BeamRay治療装置のコントローラー	08
フィット方法 ビームレイマット	08
接続中 ビームレイマット	08
タイミングの選択 治療について	09
推奨強度設定 治療について	09
同時ターゲット 体の2つの部分	09
コントローラー機能 BeamRayコントローラー	10
高度な機械接続	11
条件リスト	12
高度な治療	13
ビームレイオリジナルグループ	14

がん :総合	15
がん :総合[代替セット]	16
がん :転移	17
ライフス博士はMOR CW GROUPを専門としています	18
<small>よくある質問</small> よくある質問	19
保証と免責事項	20
ETDFLについて	21



ビームレイテクノロジーの遺産

ライフ博士は医療技術の先駆者であり、画期的な発明と革新的な治療法で知られています。特定の音波を発生し、それを光源に照射するライフ・マシンの開発は、治療法に対する私たちの理解に革命をもたらしました。



これらの中でも、赤外線療法は光の治癒特性を活かす能力において際立っています。BeamRay治療装置は、ライフ博士の伝統を受け継ぎ、標的を定めた白色光と赤色赤外線を用いて深部組織に浸透し、治療プロセスを促進することで、がん治療へのアプローチを変革します。

ライフ博士は既に何年もかけて「ビームレイ」技術を開発していました。これは、有害な微生物やウイルスを破壊できる特定の周波数を放射する光ベースの装置です。多くの患者がこの新しい実験的な治療法を受けるにつれて、治療プロセスは加速しました。1953年の報告書で、ライフ博士は結果を次のように要約しています。「ロイヤル・ライフ・マシンによる治療では、組織は破壊されず、痛みも感じず、音も聞こえず、感覚も感じられません。」

BeamRay チューブが点灯し、治療が完了します。

ライフ博士の治療法と、MOR-CW (Mortal Oscillatory Rate Carrier Wave)周波数の利用は、彼の癌研究の礎石の一つとなりました。このMOR-CW周波数群は、当初1.86kHz、7.27kHz、7.66kHz、7.87kHz、8.02kHz、8.45kHz、17.22kHz、20.06kHz、21.27kHz、28.16kHzに設定され、初期のBeamRay実験において癌患者の治療に大きく貢献しました。

今日、ライフ博士の功績は、LED技術の進歩を象徴する最新式のBeamRayをはじめとするデバイスを通して、今もなお受け継がれています。光と音の周波数を利用するライフ博士の画期的な研究は、今もなお研究者や医療従事者にインスピレーションを与え、医学分野における革新を推進しています。最新のBeamRayは、ライフ博士のビジョンを称えるだけでなく、光療法の効果を高め、回復方法に革命をもたらし、健康全般の促進にも貢献しています。

BeamRay は、今日の医療現場において利用可能な治療とケアの質の向上を実現する強力なツールを提供します。

BeamRay光療法とは何ですか？

BeamRay光は、5つの異なる周波数グループにわたる、標的を定めた深部浸透性の波長を活用し、キロヘルツ (kHz) 単位の50以上の固有周波数を生成します。これらのkHzの音波周波数は、赤外線LEDアレイによって光周波数に変換されます。この高度な治療法は、細胞の修復を促進し、血流を改善することで回復を促進するように設計されています。

BeamRay コントローラーは、BeamRay をシームレスに管理できるように設計された直感的でユーザーフレンドリーなデバイスです。治療装置。コントローラーは特定の帯域幅にわたって標的の周波数を送信し、複数のビームレイライトマットに出力を届けます。



BeamRay赤外線マット



ビームレイホワイトライトマット

5つの治療モード

- BeamRay™ オリジナル
- がん総合
- キャンサーコンプ (代替セット)
- 癌の転移
- ライフ博士の専門MOR CW

自動タイマー

自動タイマーは30、60、90を許可します
120分

調節可能なストラップ付き

BeamRayデバイスの特徴は
調節可能なベルクロストラップで、
ユニバーサルフィットで
デバイスは快適に保たれ、
対象物にしっかりと固定

すべてのユーザーのためのエリア。

ビームレイ 治療 デバイス

高度なビームレイ
がん治療のためのテクノロジー



ビームレイ
コントローラ

複数のBeamRayライトマット

- ビームレイホワイトライトマット
- BeamRay赤外線ライトマット

調整可能な強度

調整可能な強度
ボタンを押すだけで低強度から高強度に切り替えられます
ボタン

140個のプログラム可能な赤外線LED

BeamRayの140個のLEDのそれぞれ
マットは、特定の癌部位をターゲットにするために調整された特別な周波数プログラムで動作し、

処理。

製品説明

この強力なBeamRayデバイスには、2種類のマットが用意されています。1つ目のマットには、がんを標的とするために最適化された140個のLEDを搭載した可視赤外線LEDライトアレイが搭載されています。もう1つのマットは、オリジナルのDr. Rife BeamRayを模倣した140個のLEDを搭載した白色ライトマットです。これらのLEDライトを組み合わせることで、様々ながん種を標的とし、治療と回復を支援します。



利点

- BeamRay ライト マットは、特定の光周波数を照射して細胞の再生を促進し、全体的な組織の修復を促進することで、身体其自然治癒プロセスをサポートするように設計されています。
- マットには、白色光マットと赤外線マットの2つの異なるタイプがあり、後者は赤色赤外線 LED を利用してより深い組織に浸透し、血行を改善して患部を集中的に治療します。
- BeamRay マットは、正確な光の周波数を放射することで、炎症の軽減、痛みの緩和、体の免疫反応の強化などの主要な生物学的プロセスを刺激し、回復時間の短縮に貢献します。
- BeamRay テクノロジーは、光の周波数を使用して異常な細胞の活動を阻害し、腫瘍のサイズを縮小し、全体的な癌治療の成果をサポートすることで、転移性腫瘍を含むさまざまな種類の癌や腫瘍の治療に特に効果的です。

主要コンポーネント

- BeamRayシステムには、5つのプログラムが選択可能な多機能コントローラーが付属しており、2種類のBeamRayマットを同時に操作できます。USB-Cポートを2つ搭載し、2つのマットを同時に使用できます。接続を容易にするために、USB-Cケーブルが2本付属しています。また、交換可能なプラグを備えた電源アダプターも付属しており、世界中のユーザーに対応しています。さらに、便利な梱包用バッグが付属しており、コンポーネントの保管と持ち運びに便利です。
- BeamRayシステムは、様々な治療ニーズに対応する2種類のマットを提供しています。1つ目は白色光マットで、一般的な治療目的に広帯域光を照射するように設計されています。2つ目は赤色赤外線マットで、赤色赤外線LEDを用いて深部組織にまで到達し、標的治療を促進します。これらのマットを組み合わせることで、回復力の向上、細胞再生の促進、そして様々な健康状態の治療をサポートする包括的なソリューションを提供します。

BeamRay.netについて

回復と痛みの緩和をサポート がん治療のための高度なBeamRayテクノロジー

グローバルプレゼンス

BeamRay製品は広く普及しており、ドイツを含む主要拠点に拠点を構え、英国、米国、香港、日本。ビームレイ流通の最前線に立ってきた最先端のライトマットセラピー技術。私たちの主な焦点は、アクセシビリティを確保することでライフ博士の先駆的なイノベーション効果的な支援を求める個人回復と健康のための療法。

イノベーションと開発

ビームレイ赤外線治療マットは2018年にドイツで開発されたもので、5年間の厳格な臨床研修を含む実際の患者を対象としたテスト。この徹底したテストプロセスは、2025年以降の世界規模の流通を確保し、お客様に製品をご提供できるよう革新的であり、効果が実証されている現実世界のアプリケーション。

BeamRay 治療装置を選ぶ理由は何ですか？

知らせる

オンラインでアクセスして

がんの種類の特定を支援し、ターゲットを絞った BeamRay 光療法ソリューションなどの効果的な治療方法に関するガイダンスを提供する包括的なリソース ライブラリ。

サポート

私たちは、各個人の独自の回復ニーズに合わせてカスタマイズされた革新的ながん治療プログラムを通じて、サポート、自信、そして希望を提供します。

癒す

当院では、ライフ博士が開発した光技術と、初期のBeamRay光科学研究を活用しています。BeamRayパッケージは、治療、製薬、医療処置を補完する安全で効果的なソリューションを提供します。

有効にする

私たちは、回復プロセスを管理し、健康で活動的なライフスタイルを維持するために不可欠なツールを提供し、自信を持って好きな活動や情熱を追求できるようにします。

技術的説明

ビームレイ治療装置

周波数範囲

0:01 Hz - 50 MHz でテスト済み

周波数波と側波帯

RDPV4機器に接続すると、複数の赤外線スペクトルを用いてすべてのETDFL周波数を送信します。BeamRay MOR搬送波とRF周波数はすべて、デバイスの正極側と接地側を通して99%以上の効率で再生されます。

BeamRay コントローラーを使用した BeamRay マットの明るさ設定

治療を開始するには、BeamRay コントローラーを LOW 照明レベルに設定します。

回復を促進するために、徐々に強度をHIGHまで上げてください。BeamRayマットを使用する際は、対象部位が完全に照射されていることを確認してください。光が強すぎると感じた場合は、LOW設定に戻してください。敏感肌の方は、オプションで薄手のTシャツを着用し、その上にライトマットを置くことで、より快適にお過ごしいただけます。

RDPV4 コントローラーを使用した BeamRay マットの明るさ設定

- 照明レベルを調整するには、RDPV4コントローラーを12.5 V DCに設定します。

光量が強すぎます。電圧設定は、最低で12.5V DC、中程度で14.5V DC、そしてがん治療に推奨される最大デフォルト設定である17.5V DCです。光が強すぎると感じた場合は、低い設定に戻してください。敏感肌の方は、別売りの薄手のTシャツを着用し、その上にライトマットを敷くことで、より快適にご使用いただけます。

クリニックの使用と清掃

複数のユーザーが使用する、またはクリニックで使用する場合は、使用後は毎回布でマットの表面を拭いてください。表面にアルコールを直接塗布することは避けてください。電子機器に損傷を与える可能性があるため、マットを洗濯機で洗わないでください。

ビームレイ治療装置

高度なビームレイテクノロジー
がん治療

コントローラーをBeamRayセラピーマットに接続する方法



電源ケーブル (1) を使用してコントローラーを電源に接続し、USB-C ケーブル (2) を使用してコントローラーを BeamRay マットに接続します。

BeamRayマットの取り付け方法



BeamRayマットの接続

1. コントローラーを電源と BeamRay LED マットの 1 つに接続します。
2. コントローラーの LED 電源インジケータがオンになっていることを確認します。
3. マットが機能しており、140 個の LED がオンになっていることを確認します。
4. 希望のプログラムと時間を選択します。
5. 指示に従って、ビームレイマットをターゲットエリアに配置します。

治療のタイミングの選択

- 選択肢: 30、60、90、120分
- 30分の最短治療。
- 治療時間は最大120分です。

治療の推奨強度設定

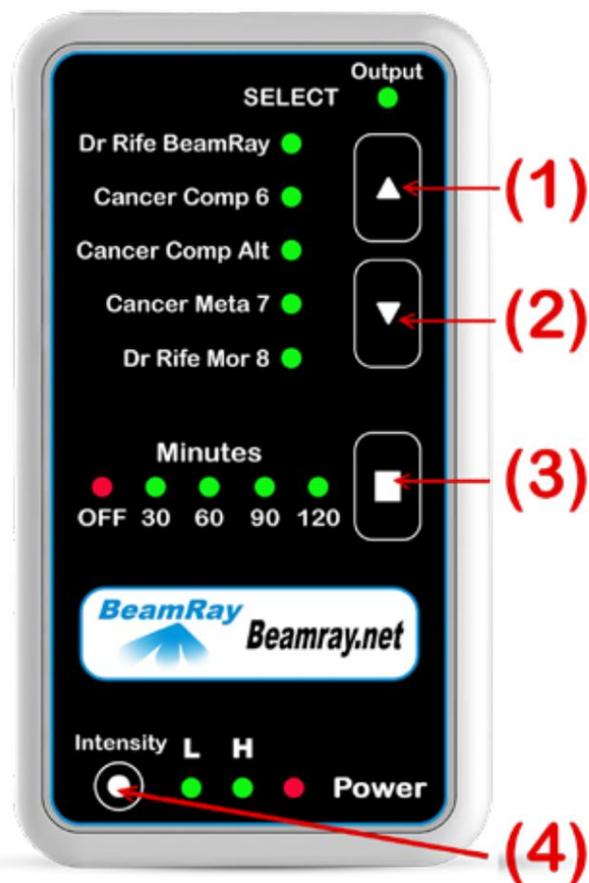
- 低強度設定から始めます。
- あらゆるがん治療では高強度設定を使用してください。ただし、不快感が生じた場合は低強度に戻してください。
- 対象エリアは BeamRay マットで覆う必要があります。

同時ターゲット 体の2つの部分

- コントローラーを電源に接続します。
- 2つのUSB-Cポートを使用して、コントローラーを2つのBeamRayマットに接続します。
出力ポート。
- コントローラーのLED電源インジケータと赤外線LEDを確認してください。
両方のデバイスのライトが点灯します。
- 希望するモードとタイミングを選択します (両方の BeamRay マットはコントローラーで同じモードとタイミング設定を使用します)。
- 両方の BeamRay マットを治療箇所の近くに配置します。
- 2つのマットを快適に配置できない場合は、各マットを異なる時間に使用してください。



コントローラー機能 BeamRayコントローラー



BeamRayコントローラー

(1)ボタン1: 上
上矢印を使用して、BeamRay カテゴリ 1～5 を移動します。

(2)ボタン2 :下
下矢印を使用して、BeamRay カテゴリ 1～5 を移動します。

(3)ボタン3 :時間調整
使用方法 治療時間を切り替えるには
OFF = デバイスへの出力なし:
30分、60分、90分、120分

(4)ボタン4: パワー強度
L = 低強度LED光出力
H = 高輝度LED光出力

Output ● 出力LEDオン:コントローラはBeamRay赤外線に周波数信号出力を送信しています。

マット/ビームレイホワイトライトマット

Power ● 電源LEDオン:コントローラーは電源 (電源アダプタ)に接続

* コントローラーポート側面図



コントローラーポート



BeamRay赤外線マット

BeamRay赤外線/白色ライト1台用のUSBポート (1個) マット

(2) 2台目のBeamRay赤外線/ホワイト用USBポート
ライトマット

(3)電源ポート (電源入力)



ビームレイホワイトライトマット

高度な機械接続

4枚のBeamRayマットを（オプションの）RDPV4に接続する



ライフデジタルプロフェッショナルV4（RDPV4）

RDPV4には最大4枚のBeamRayマットを接続でき、異なる部位を集中的に治療したり、最大4人を同時に治療したりできます。これらの構成により、BeamRayマットとRife Machine RDPV4の高度な統合が可能になります。

BeamRay Matコントローラーは、多くのがん疾患に対応する豊富な治療周波数を提供します。Rife Machine RDPV4をお持ちの方は、「高度なETDFLプログラムメニュー」を選択することで、多くのがん特有のグループにアクセスできます。

1. 特定のグループへのアクセス:

メニュー設定に移動する、または検索バーを使用して、治療するがんの種類に対応する特定の「グループ」番号を見つけます。

2. デバイスの接続:

BeamRay Mat USBCケーブルをRDPV4本体の上部に差し込みます。BeamRay Matケーブルが本体にしっかりと接続されていることを確認してください。

3. RDPV4 BeamRay Mat メニューの使用:

RDPV4でBeamRayメニューを選択し、画面の指示に従います。

4. RDPV4グループメニューの使用:

ETDFL グループ メニューから適切なプログラム番号を選択し、BeamRay マットが接続されている間にそのグループをスイープします。

5. 出力設定の調整:

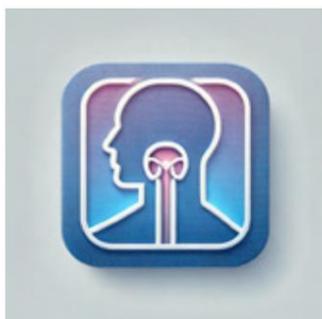
治療効果を最適化するために、BeamRay マットに接続するときは RDPV4 を最高電圧設定に設定します。

条件リスト

治療の条件 BeamRayライトマット



1. 脳と神経
システムがん



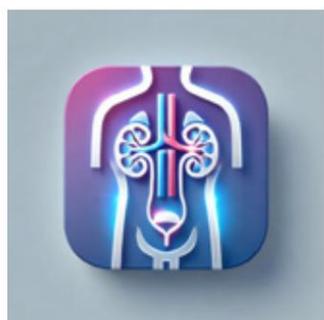
2. 頭、首
口腔がん



3. 消化器
システムがん



4. 生殖
システムがん



5. 尿路
腎臓がん



6. 血液とリンパ
システムがん



7. スキン&ソフト
組織がん



8. 内分泌と
その他の癌

副腎皮質癌、膀胱癌、骨癌、脳腫瘍癌、脳幹神経膠腫癌、小脳星細胞腫癌、大脳星細胞腫癌、上衣腫癌、髄芽腫癌、SPNおよび松果体腫瘍癌、視覚路および視床下部神経膠腫癌、乳癌、子宮頸癌、大腸癌、消化器癌、内分泌腺癌、子宮内膜癌、食道癌、ユーイングPNET原始神経外胚葉性腫瘍癌、頭蓋外胚細胞腫瘍癌、肝外胆管癌、眼癌、胆嚢癌、胃癌、消化器癌、女性生殖器癌、男性生殖器癌、胚細胞癌、妊娠性腫瘍癌、頭頸部癌、下咽頭癌、腸管消化管癌、膵島細胞癌、腎臓癌、喉頭癌、白血球癌、急性骨髄性白血病癌、慢性リンパ性白血病癌、毛様細胞癌、リンパ芽球性白血病癌、骨髄性白血病癌、口唇および口腔癌、肝臓癌、非小細胞肺癌、小細胞肺癌、リンパ腫癌、B細胞リンパ腫癌、悪性リンパ腫癌、非ホジキンリンパ腫癌、T細胞リンパ腫癌、リンパ形質細胞癌、悪性中皮腫癌、黒色腫癌、メルケル細胞癌、転移扁平上皮癌、口腔癌、多発性骨髄腫（プラズマC癌を含む）、菌状息肉腫癌、骨髄異形成症候群癌、骨髄増殖性疾患癌、鼻咽頭癌、神経系腫瘍がん、神経芽腫がん、口腔がん、中咽頭がん、耳鼻咽喉科がん、卵巣がん、卵巣上皮がん、卵巣胚細胞がん、卵巣低悪性度腫瘍がん、膵臓・外分泌・膵島細胞がん、副鼻腔・鼻腔がん、副甲状腺がん、陰茎がん、褐色細胞腫（非良性）

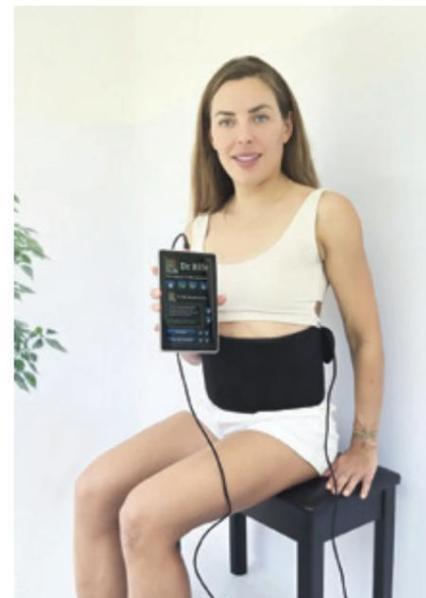
がん、下垂体がん、形質細胞腫瘍がん、前立腺がん、直腸がん、腎細胞がん、呼吸器がん、横紋筋肉腫がん、唾液腺がん、肉腫全般のがん、セザリール症候群がん、皮膚がん、皮膚カポジ肉腫がん、皮膚黒色腫がん、皮膚T細胞リンパがん、小腸がん、軟部肉腫がん、扁平上皮がん、胃がん、精巣がん、胸部がん、甲状腺がん、扁桃がん、尿道がん、膀胱がん、泌尿器腫瘍がん、子宮肉腫がん、子宮頸がん、膣がん、外陰がん、ウィルムス腫瘍。

高度な治療

Rife Digital Professional V4 (RDPV4) は、がん治療に対する高度なアプローチを提供し、専門的なケアのための 87 種類の異なるがんプログラムに直接アクセスできます。

このデバイスはデュアル USB-C ポートを備えており、2 つの BeamRay マットに同時に接続できるため、治療の範囲が広がり、効率が向上します。

使いやすさを追求したRDPV4は、患者が容易にターゲットプログラムを有効化できるようにします。デュアルマットシステムには、細胞の再生、循環、免疫機能を高める白色光マットと、深部組織に浸透して痛みを軽減し、酸素供給を改善し、治療を促進する赤色赤外線マットが含まれています。この組み合わせは、乳がん、肺がん、大腸がん、前立腺がん、皮膚がん、特に効果的で、炎症、不快感、治療後の回復を促します。赤外線マットは、腫瘍が複数の部位に転移した転移性がん、特に臓器。



臓器。

BeamRayシステムの標的光線療法は、細胞の成長、アポトーシス（細胞死）、そして免疫反応に影響を与え、腫瘍の進行を遅らせる可能性があります。異常な細胞増殖が懸念される大腸がんや肺がんなどの場合、特定の周波数が腫瘍の増殖を抑制し、患者の健康状態を改善するのに役立つ可能性があります。

RDPV4は、一般的ながんに加え、膀胱がん、脳腫瘍、肝臓がん、膵臓がん、甲状腺がん、肉腫の治療にも対応しています。白色光と赤外線を両方を照射できるこのシステムは、従来のがん治療を補完し、回復を促進し、患者の生活の質全体を向上させる、多用途で非侵襲的な治療を提供します。



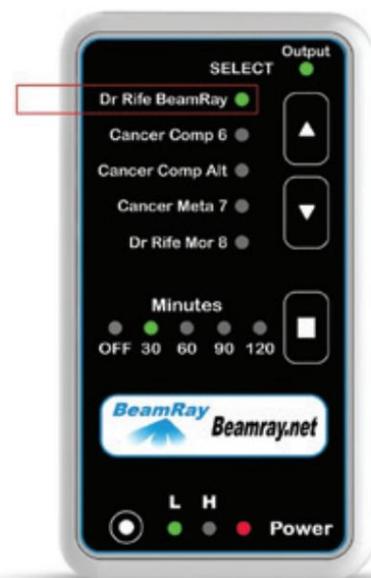
ビームレイオリジナルグループ

プログラム

#1 ビームレイ™ オリジナルグループ:

17.22、20.08、21.27、28.16、93.5、221.5、350.434、739.1、753.07

1937年、電気技師のフィリップ・ホイランドは代替医療の研究を続けるためサンディエゴへ移住しました。ロイヤル・ライフ博士との共同研究を経て、電磁波を用いて病原体を除去する「ロイヤル・ライフ・マシン」が開発されました。改良点を探る中で、ホイランドは新たな発明を提案しました。それは、電気ではなく光波で治療周波数を伝送する「ビームレイ」です。



ジェームズ・クーシュ博士とベン・カレン博士の支援を受け、ホイランド氏は周波数療法をより身近で非侵襲的なものにするを旨しました。当初は躊躇していたライフ博士も、後にこのプロジェクトを支持し、ビームレイランプを自身の機器の最新バージョンに組み込むことに協力しました。

1938年までにビームレイは試験に成功し、癌患者に対する深部組織への浸透と標的周波数治療を実証しました。17.22kHz、20.08kHz、28.16kHzといった特定の周波数は、細胞レベルで病原体を標的とするために慎重に選択されました。

有望な結果にもかかわらず、ビームレイ技術は主流医療からは程遠く、主に個人クリニックで使用されていました。しかし2025年、ビームレイ社は近代化されたビームレイライト技術でライフの研究を復活させ、白色光と赤外線バージョンを提供しました。このシステムは、93.5kHz、434kHz、739.1kHzといったライフのオリジナルのキロヘルツ周波数を再現し、赤外線を用いてより深部組織への浸透を実現します。



BeamRayマットは、ライフ博士の周波数療法を自宅で体験できる非侵襲的な代替療法です。医療分野がホリスティックヒーリングの探求を続ける中、ライフ博士の研究は革新の証であり、未来の世代のために周波数医療の未来を形作っています。

がん 総合

プログラム

#2 がん 総合グループ：

2.75.5.03.15.61.17.5.37.95.5.200.434.39.739.1.905.31

2025年、ビームレイ社はロイヤル・ライフ博士の遺志を受け継ぎ、ビームレイマット用のプログラム2「包括的がんグループ」を開発しました。このプログラムには、副腎皮質がんから子宮がんまで、様々ながんに対応するために厳選された2.75kHz、5.03kHz、17.5kHz、739.1kHzといった幅広い周波数帯が含まれています。

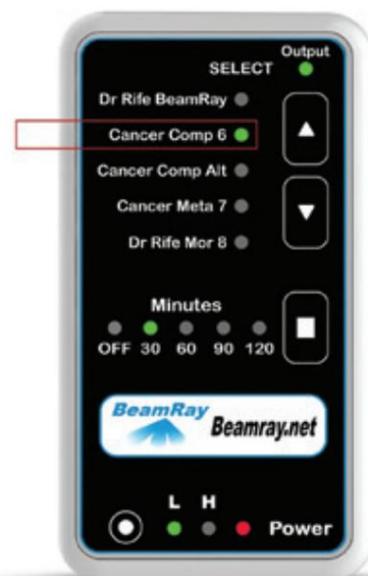
この周波数は、ライフ博士の当初の原理を引き継ぎ、過去 15 年間にわたって効果的に使用されてきました。

この治療では、2種類の特殊なマットを使用します。可視光線を放射する白色光マットと、赤色赤外線が深部組織に浸透する赤外線マットです。患者様はこれらのマットを患部に直接当てます。例えば、消化器がんの場合は腹部、肺がんや乳がんの場合は胸部などです。BeamRayコントローラーは、30分、60分、90分、120分の照射時間を選択できるため、患者様のニーズに合わせて柔軟な治療が可能です。

15年以上にわたり、これらの光透過周波数は顕著な効果を示し、腫瘍の縮小と分子レベルでの治療を促進してきました。光療法は非侵襲性であるため、痛みを伴わず、手軽に受け取ることができ、体内の電磁場と調和して細胞の修復を促進します。多くの患者さんが、従来のがん治療に加えて、補完療法としてBeamRay療法を利用しています。

BeamRay療法の大きな利点の一つは、特定のがん種を的確に標的とすることです。それぞれの周波数は、体の細胞構造と相互作用するように綿密に調整されており、がん細胞のアポトーシス（自然細胞死）を促進すると同時に、健康な組織の再生をサポートします。光波を用いることで、従来の治療によく見られる不快感や副作用なしに、周波数が深部まで到達します。このアプローチにより、患者は快適に治療を受けることができ、ホリスティックケアや代替医療を求める人々にとって魅力的な選択肢となっています。

ビームレイマットは、ライフ博士のオリジナルプロトコルを踏襲することで、周波数ベース治療に現代的かつ最適化されたアプローチを提供します。周波数医療が進化する中で、ビームレイシステムは希望と癒しを提供し続け、がんとの闘いにおいてライフ博士のビジョンが生き続けることを確信しています。プログラム#2の開発は、非侵襲性がん治療の可能性を拡大し、現代における周波数ベース医療の有効性を再確認する、大きな前進です。



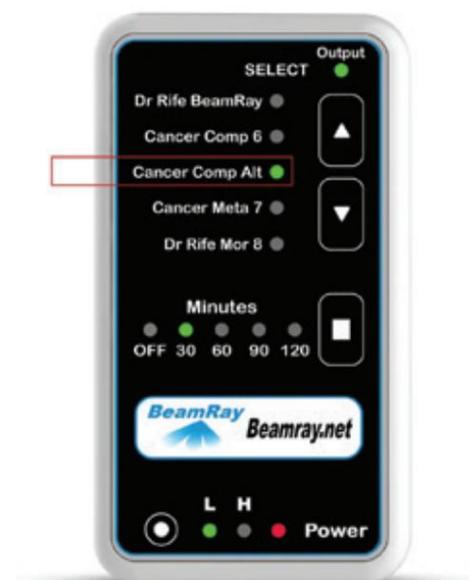
がん :総合[代替セット]

プログラム

#3 がん :総合 [代替セット] :

0.12.0.25.0.7.5.03.15.61.17.5.31.2.95.5.425.58.434.72

2017年、ETDFLはプログラム3「代替がん治療周波数グループ」を導入し、がん患者向けに非侵襲性の周波数ベースの治療法を提供しています。このプログラムでは、Quantum SCIOバイオレゾナンスマシンを導入している12のクリニックから得られた、0.12kHz、0.7kHz、5.03kHz、17.5kHz、434.72kHzを含む10種類の厳選された周波数が採用されています。ETDFLデータグループは、患者データを分析することで、ホリスティックながん治療をサポートする最も効果的な周波数を特定しました。



プログラム3は、副腎皮質がん、膀胱がん、神経芽腫などのがんを標的として設計され、BeamRayの白色光マットと赤外線マットを用いて光波による周波数伝達を実現しました。赤外線マットは深部組織まで浸透し、白色光マットは広範囲に照射することで効果的な周波数伝達を実現しました。

患者は、胃腸がんの場合は腹部、肺がんの場合は胸部など、患部にこれらの非侵襲性マットを貼り付け、放出された周波数が細胞と相互作用して治療とバランスを促進します。

BeamRayコントローラーにより、ユーザーは30分、60分、90分、120分の治療時間を選択でき、治療の柔軟性と一貫性を確保しました。プログラム3は8年間で広く普及し、患者からは症状の緩和と健康状態の改善が報告されています。主療法または補完療法として使用することで、有害な副作用なしにがんを効果的に管理することができました。

プログラム3の成功は、バイオレゾナンス機器を用いて個々のニーズに合わせて治療頻度を調整するデータ主導型のアプローチに起因しています。この手法は、ドクターの考えと一致していました。

ライフ博士の当初のビジョンは、電磁波を用いて身体の自然治療プロセスを刺激することでした。ビームレイは、ライフ博士の先駆的な研究に最新技術を融合させることで、代替がん治療における地位を確固たるものにし、患者に革新的で個別化された治療アプローチを提供しています。

周波数医療が進化を続ける中、BeamRayの代替がん治療周波数グループは、科学の進歩とホリスティックヒーリングを融合させた画期的な治療法であり続けています。ライフの原理を継承しつつ、最新の研究成果を融合させることで、BeamRayは安全で非侵襲的かつ効果的な健康への道を患者に提供し、現代における周波数に基づくがん治療の可能性を再確認しています。

がん 転移

プログラム

#4 がん 転移 グループ：

0.13、0.46、0.83、12.69、93.5、221.5、434.71、512.33、667、753.07

ETDFLは2017年、全身に転移したがんを標的とするプログラム4「転移がん周波数グループ」を導入しました。0.13kHz、12.69kHz、221.5kHz、753.07kHzなど、厳選されたこれらの周波数は、Quantum SCIOバイオレゾナンスマシンを用いてETDFLデータから取得され、転移がん治療における効果的でデータに基づいたアプローチを確実に実現します。



このプログラムは、肺がん転移、膵臓がん転移、脳腫瘍転移など、様々な転移性がんを対象としました。BeamRay技術は、肝臓、骨、肺、リンパ節における特定の転移巣を標的とすることで、個々の患者に合わせた非侵襲的な治療ソリューションを提供しました。赤外線マットは深部組織まで到達し、白色光マットは皮膚表面に近い転移巣に広範囲に照射することで、包括的な治療を可能にしました。

患者はBeamRayコントローラーを用いて、30分、60分、90分、120分の治療時間を選択でき、個々のニーズに合わせた柔軟な治療が可能になりました。マットを患部に置くと、光搬送周波数が放射され、がん細胞と相互作用して転移を遅らせ、体の自然治癒力を促進します。他のがん治療を補完するように設計されたこの非侵襲的な標的アプローチは、転移性疾患を管理するための新たな治療法を患者に提供しました。

プログラム4は8年間にわたり目覚ましい成果を示し、多くの患者が転移管理の改善を報告しました。ETDFLデータグループによって開発されたこのプログラムは、世界12のクリニックのデータを活用し、効果的な周波数を微調整することで、電磁周波数を用いて細胞の健康に影響を与えるというライフ博士のビジョンに合致しています。

転移がん周波数グループの成功は、がん治療における周波数療法の変革の可能性を浮き彫りにしました。BeamRay技術は、標的を定めた周波数を照射することで、従来の治療法に代わる科学的に裏付けられた非侵襲的な治療法を提供しました。ライフ博士の先駆的な研究の継承として、プログラム4はBeamRayスイートの不可欠な要素であり続け、転移がんという困難に直面する人々に希望と癒しをもたらします。

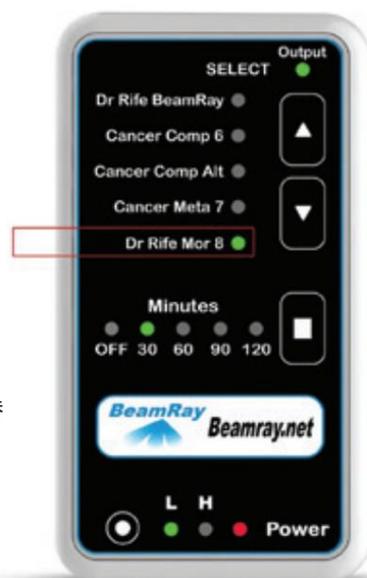
ライフ博士はMOR CW GROUPを専門としています

プログラム

#5 ライフ博士はMOR CW GROUPを専門としています:

1.86、7.27、7.66、7.87、8.02、8.45、17.22、20.06、21.27、28.16

1934年、カリフォルニア州スクリップス牧場で、ロイヤル・ライフ博士は自身のロイヤル・ライフ・マシンを用いて、末期癌患者16名を治療するという画期的な実験を行いました。彼の光線技術は、特定の周波数を送信することで、健康な組織を傷つけることなく有害な微生物を除去できるというものでした。ライフ博士は、「組織は破壊されず、痛みも感じない…ウイルスや細菌は破壊され、体は自然に回復する」と報告しました。3ヶ月後、16名中14名が臨床的に治癒し、代替癌治療における画期的な出来事となりました。



Dr Rife and Philip Hoyland, 1938

ライフの治療法の中核を成すのは、1.86kHz、7.27kHz、8.45kHz、17.22kHz、28.16kHzを含むMOR-CW (Mortal Oscillatory Rate Carrier Wave)周波数群でした。これらの周波数は非侵襲性癌治療に不可欠なものとなり、多くの患者がBeamRayタイプの光デバイスを用いて治療効果を高めました。

2025年現在、BeamRay社はライフ氏の伝統を受け継ぎ、プログラム#5を開発しました。このプログラムは、白色光と赤外線マットを用いてオリジナルのMOR-CW周波数を再現するように設計されています。この先進的な光マットは、光波を通して周波数を放射し、がん細胞、ウイルス、細菌を標的とし、痛みのない非侵襲的な治療プロセスを提供します。患者はBeamRayコントローラーを使用して、30分、60分、90分、または120分のセッションから選択し、マットを患部に巻き付けるだけです。

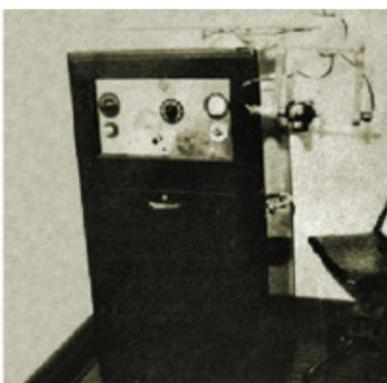


Kennedy Amplifier Used in the Rife Machine



Dr Rife Working the Rife Machine in 1936

長年にわたり、MOR-CW周波数は数え切れないほどのがん患者に緩和をもたらし、化学療法や放射線療法の副作用を軽減してきました。ライフ博士の独自の発見と現代技術の融合により、BeamRayはホリスティックヒーリングにおける確固たる役割を担っています。



Original Beam Ray Machine Circa 1936

ライフ博士の1934年の実験から今日のビームレイ技術に至るまで、周波数医療の歩みは科学革新の証です。かつて有望な発見であったMOR-CWグループは、現在ではビームレイの先進治療システムの礎石として機能し、代替がん治療法を求める人々に希望と癒しを提供し続けています。ライフ博士はかつてこう述べました。「ウイルスや細菌は破壊され、その後、体は自然に回復します。」

よくある質問

よくある質問

■ BeamRay デバイスでは Rife Professional V4 のどの設定を使用すればよいですか？

治療したいがんの種類に応じた特定の周波数を調べることをお勧めします。多くのがん治療プログラムは、機器のプリセットリストに記載されています。もしリストにない場合は、ETDFLブック（ETDFL.COMから無料でダウンロードできます）を参照して、適切な周波数を見つけてください。

がん関連の治療に。

■ BeamRay アクセサリと一緒に使用する最新の V4 Rife マシンはどこで購入できますか？

コントローラーの 3,500 グループと高度な機能にアクセスするには、BeamRay ショッピング カートを通じて Rife Professional V4 を購入できます。

■ BeamRay デバイスの使用時に敏感さを感じます：

コントローラーの「弱」設定から始めることをお勧めします。デバイスが肌に強く押し付けられず、快適にフィットすることを確認してください。もし過敏に感じたら、コントローラーを「弱」設定にしてください。デバイスは施術部位にゆるめにフィットし、締め付けすぎないようにすることで、最適な快適さが得られます。

■ デバイスがきちんとフィットせず、皮膚の周りに隙間ができています。助けてください！

BeamRay マットのベルクロストラップを調整し、治療部位にぴったりと快適にフィットするようにしてください。マットが肌にしっかりと密着し、締め付けすぎないようにすることで、周波数が効果的に伝達されます。

■ これらのアクセサリは犬、猫、その他の動物に使用できますか？

はい、BeamRay マットは犬、猫、その他の動物にもご使用いただけます。ただし、動物がマットやケーブルを噛んだり引っ張ったりすることで機器を損傷する可能性があることにご注意ください。コントローラーからマットまでのLEDライトシステムは低電圧で動作します。万が一、動物が電子機器を損傷した場合でも、電圧は十分に低いため、人や動物に危険を及ぼすことはありません。引き裂きによる実際の損傷が発生した場合、マットおよびコントローラーの保証は無効となりますのでご注意ください。

■ BeamRay コントローラーは実際にはどのように動作するのでしょうか？

2枚のBeamRayライトマットを補完するのが、革新的なBeamRayコントローラーです。このコントローラーは、音の周波数を光の周波数に変換します。この独自の機能は、白色光と赤外線の治療効果を増幅することで、治療効果を高めます。コントローラーは、治療を体の自然な周波数と共鳴するように調整し、治療効果を最適化します。音と光の周波数を一致させることで、BeamRayはがん治療へのより包括的なアプローチを可能にし、細胞の再生と疼痛緩和を促進します。この音と光の技術の相乗効果は、ホリスティックな治療体験を提供し、最終的にはユーザーの回復成果の向上につながります。

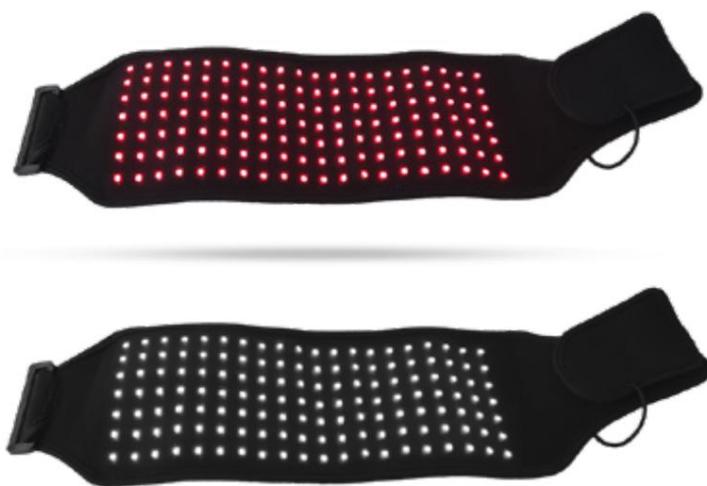
保証と免責事項

保証

- DOA保証:ビームレイ治療装置が到着時に何らかの損傷を受けた状態で届いた場合、
輸送中の場合は、すぐに交換いたします。
- 3ヶ月間の交換保証 :BeamRayデバイスが通常の使用状況下で故障した場合、90日以内に交換いたします。交換品をお客様のご住所までお送りいただく際の送料は、お客様負担となります。
- BeamRayデバイスには、マット1枚あたり140個の赤色LEDが搭載されています。保証条件では、ドット抜けなどのLED単体の不具合は「通常の消耗」とみなされますのでご注意ください。LEDアレイは通常、特定の領域に複数のLEDの点灯不良が集中している場合にのみ不良とみなされます。
- 赤外線マットを動物に使用するとマット、コントローラー、ケーブルが損傷することがあります。
保証の対象となります。
- 衛生上の理由により、BeamRayデバイスの修理は当社のサービスセンターでは行っておりません。
製品は常に保証付きで発行されます。

免責事項

- ETDFL (ETDFL.com)ラボは、BeamRay赤外線治療装置が特定の病気や疾患を治癒することを保証するものではありません。この赤外線治療技術は、EUにおいて3年以上にわたり研究者によって試験されており、RDPV4およびBeamRayコントローラーと併用することで良好な結果が得られています。
- ビームレイ技術は広範な研究に基づいていますが、協力している
研究者は、その発見や技術が治療法につながることを保証しません。
- BeamRay デバイスは、個人または臨床で購入できる独自の製品です。



ETDFLについて



ETDFL.com



ETDFLは、世界中の12のクリニックが現在も行っているプロジェクトです。これらのクリニックでは、Quantum SCIOバイオレゾナンスマシンを用いて実際のクライアントの疾患周波数を記録し、ロイヤル・ライフマシンによる治療に適していると判断される最も正確な10の周波数を生成します。このプロジェクトは、オリジナルのCAFL周波数リストが廃止された2006年に開始されました。ETDFLは新しいリストとなり、現在では世界中の10万人以上のロイヤル・ライフマシンユーザーに使用されています。この周波数の精度は、世界中のクリニックや自宅でこの周波数リストを使用しているクライアントの良好な結果に表れています。

ドイツ、ベルリンのETDFLは、電気周波数療法（EFT）用の最新のアクセサリと機器の開発の最前線に立っています。BeamRayセラピーデバイスは、ドイツ、ベルリンのBeamRay LabsとドイツのETDFL Labsが共同で開発した独自の回復製品です。

ETDFLは毎年更新され、最新のPDFバージョンはETDFL.comで入手できます。

がん治療、回復プログラム、BeamRayデバイス（特殊な治療プロトコルを含む）に関する追加情報については、BeamRay.netをご覧ください。

ETDFL.comのETDFLのPDF版では、ユーザーはETDFLデータベースを検索することができます。

がん治療に特化した最新の周波数セットにより、最新の治療ソリューションが保証されます。

ビームレイ治療装置は、ETDFLロイヤルライフ周波数を使用するライセンスを取得しています。

セット © ETDFL ベルリン、ドイツ。

ビームレイ 治療装置



ビームレイストアは、高度な複合治療技術を活用した専門的な癌治療に重点を置いています。

BeamRayライトとETDFL
周波数技術

お問い合わせ

 www.beamray.net

 etdfl.web@gmail.com

 ビームレイテックソリューションズ
国際ハンデルセンター
フリードリヒ通り95
ベルリン、ドイツ
配送オフィス、集荷不可。